

教職員の推薦図書「私が勧めるこの一冊」

全教職員 一人一冊 “図書の推薦”と“POPの作成”をお願いします。

こんなイメージ

廊下か
図書館で
紹介します



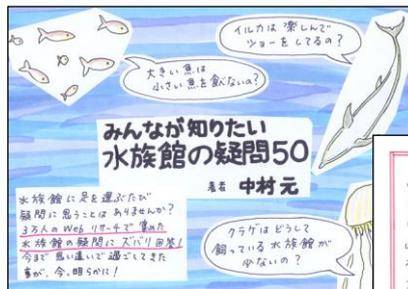
OR



- 目的** 全教職員が「この一冊」を紹介することにより、児童の読書への関心を高め、読書推進の手立てとする。
- 方法**
 - 児童に読んでほしい「この一冊」を推薦する。
 - 全教職員：別紙により、4月30日（金）までに、副校長に提出する。
 - 本校の蔵書でないものや古い蔵書は、新たに発注する。
 - 校長：5月5日（水）までリスト作成 図書担当：5月6日（木）発注
 - 児童に読んでほしい「この一冊」のPOPを作成する。
 - 全教職員：下記を参考に、5月7日（金）までに、副校長に提出する。
間に合わない場合は、後日、追加しても結構です。
作成困難な場合は、校長に相談してください。
 - 児童の目に触れやすい廊下や図書室などに展示する。
 - 校長：表紙のコピーを作成、ラミネート
図書担当：5月8日（土）学校公開に合わせ、展示する。当面、表紙のみ。
 - 児童への貸出も可とする。
- 留意点**
 - 9類（文学・絵本などの読み物）を中心とする。
 - 対象学年を想定して、多くの児童に「ぜひ読んでほしい」ものとする。
- POP**
 - 寸法 LサイズからA6サイズ程度
 - 用紙 紙・色・自由 手書き・パソコン可 ※Lサイズ写真用紙を標準で用意
 - 内容
 - 書名
 - 著者名
 - 出版社名
 - 図書のおすすめポイント（文章やイラストで分かりやすくまとめる）

「いじわるなないしょおばけ」

サラはママのくびかざりをこわしてしまいました。すると、「ないしょオバケ」があらわれました。つぎつぎにないしょオバケがふえてきてしまい…。さて、サラはどうしたのでしょうか？
サラのドキドキするきもちを、かんがえながらよんでみましょう。



紹介文例

POP
参考例

